



としょかんだより

「一年の計は元旦にあり」と言われますが、新年を迎えるに当たり目標を立てた人も多いのではないかと思います。さて、計画通りに進んでいるでしょうか？なかなか続かずに気づいたら三日坊主になっていた…。すでに忘れかけている…。という状態になってはいませんか？どうやったら長続きするのか、そのヒントが本にはあふれています。ヤル気を維持して三日坊主を克服する本を紹介します。ぜひ図書館へ！

3年生へのお知らせ

重要

図書館で借りた本を卒業までに確実に返却するようお願いします。返却の流れについては下記の通りです。

① 1月23日（金）以前に借りた本を**1月26日（月）～1月28日（水）**の間に必ず返却または延長して下さい。

（長期延滞している本がある人はここで必ず返却しましょう）

② ①の手続きが完了した人にだけ、1月26日以降についても貸し出します。

③ 最終的な貸出は卒業前の**2月20日（金）**までとします。

※貸出期間終了後どうしても借りたい本が出てきた場合はカウンターへ相談をして下さい。

1/26（月）新春フェア当選番号発表です！

12月末より実施していたクリスマス＆新春フェアの当選番号を発表します。図書館前のボードに掲示しますので、ぜひ足を運んで番号を確認して下さいね！

昨年度の景品は図書カードや
金閣寺のしおり、けしごむ
ハンドタオル、単語帳等々。
今年もどうぞお楽しみに！



しおりが景品との引き換え券になります。無くさずに保管をしておいて下さい。

景品との引き換えは2/4（木）までです。

話題の一冊 ♪くちびるに歌を♪



今年2月中田永一さん原作の映画「くちびるに歌を」が公開されます。五島列島のある中学校を舞台とした合唱部の話ということで、昨夏五島市内で撮影が行われ話題となりました。公開を楽しみに待っている人もいると思いますが、ちなみに皆さん、原作はもう読みましたか？小説を自分のイメージで読んでから、それからどのように映像化されているのかを楽しみに映画を観るのもいいですよ。図書館に置いてありますのでぜひ公開前に読んでみて下さいね。（図書館前に映画のパンフレット置いています）



私と読書

1学期、2学期と生徒貸出数No.1の3年6組の丸山智里さんに読書について色々と質問してみました！

1 読書好きになったのはいつからですか？また、きっかけとなった本があれば教えて下さい。

- ・昔から読書は好きでしたが、高校一年生の時はあまり本をよんでいませんでした。二年生の時友達から借りた東野圭吾の「白夜行」という本をきっかけに東野圭吾の本を中心にミステリーの本を読むようになりました。

2 月に何冊くらい読みますか？

- ・10冊くらい

3 好きな作家を教えて下さい。

- ・東野圭吾
- ・湊かなえ
- ・本田哲也



丸山さんと3年6組の皆さん！

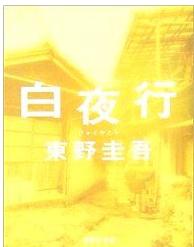
4 今まで読んだ本のBEST3を教えて下さい。

- 1位 白夜行 東野圭吾

- 2位 眠りの森 東野圭吾

- 3位 インビジブルレイン 本田哲也

5 五高生にぜひお勧めしたい一冊は？



・私がお勧めする一冊はミステリー好きのきっかけとなった東野圭吾の『白夜行』です。最初は関係ないと思っていたものが最後には全てつながるところが見どころです。この本の内容は容疑者の娘と被害者の息子が知り合いで、本人たちの心情は一切関係なく周りの人間の証言から真実が明かされていくというものです。最後は悲しい結末ですが、読めば読むほど真相に近づくことができるので、読み応えのある一冊です。

6 丸山さんにとって読書とは？

- ・国語に生かせる知識が身につくもの。

丸山さんありがとうございました！

丸山さんのBEST3に入った本の紹介

『眠りの森』 東野圭吾



加賀シリーズ第二作。

あるバレエ団で男が殺害される。被疑者は女性団員。バレエ団側は正当防衛を主張するが幾つかの不審点が浮かびあがり…。

『インビジブルレイン』 本田哲也



映画「ストロベリーナイト」の原作。姫川班が捜査に加わったある事件。上司からある男性の名が浮かんでも追及してはならないとの奇妙な指示が下った。

新潮文庫 100 冊 ワタシの一行

本を読んでいるとある一行に心をつかまれるということ、皆さんにはありませんか？好きな一冊から、気になった一行を選び、その一行に関する「想い」や「エピソード」を記述する新しいかたちのエッセイコンクール『ワタシの一行』。どの作品の一行かあなたは分かりますか？

- 1 恋とは残酷なものなんですよ。よござんすか、そうして神聖なものなんですよ。
- 2 曲がり角をまがったさきになにがあるのかはわからないの。でも、きっといちばんよいものにちがいないと思うの。
- 3 あなたに冒険心がないというのは、あなたに信じる能力が無いということです。
- 4 いちばんたいせつなことは目にみえない。
- 5 嫌になる程の自分があるの？
- 6 ハンデなんか気にするなって言えるのは、ハンデがない人だけなんです。
- 7 だから、わたしは進もうと思う。恐れながら、泣きながら、進もうと思う。
- 8 恋、と書いたら、あと、書けなくなったり。
- 9 自力でもって活路を見つけなければならぬのである。
- 10 僕たちみんなで、頂点を目指そう。
- 11 男は氣力や、氣力があればええのや。
- 12 一人の生きている人が「どんな人間であるか」なんていう質問に対して、客観的な答えがあるでしょうか。
- 13 教育もない身分もない婆さんだが、人間としては頗る尊い。
- 14 あなたは、家族の前で平気でおならをしますか？

この中のどれかです！

- ・夏目漱石『坊っちゃん』P49
- ・ルーシー・モード・モンゴメリ『赤毛のアン・シリーズ1』P516
- ・宮部みゆき『レベル7(セブン)』P447
- ・三浦しきん『風が強く吹いている』P77
- ・太宰治『斜陽』 P35
- ・山田詠美『ぼくは勉強ができない』P161
- ・アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ『星の王子さま』P108
- ・橋本紡『流れ星が消えないうちに』P332
- ・有川浩『レインツリーの国』
- ・三島由紀夫『潮騒』 P180
- ・夏目漱石『こころ』 P33
- ・太宰治『お伽草紙』 P290
- ・ヘルマン・ヘッセ『車輪の下』 P176
- ・さくらももこ『さくらえび』 P192



答えは図書館まで！



全棟貸出 3000 冊目!!

- ・12月中旬に全棟貸出 3,000 冊目が出ました！記念の図書カードを手にしたのは1年生の女子でした！今年度も残すところ3か月。ぜひ 5,000 冊は越えたいですね。

第152回 芥川賞・直木賞

～芥川賞は小野正嗣さんの「9年前の祈り」、直木賞は西加奈子さんの「サラバ！」に決定～
受賞した作品について紹介します！ぜひ読んでみて下さいね。

芥川賞 『9年前の祈り』 小野正嗣



35歳のさなえは、カナダ人の同棲相手と別れ、生まれ育った海辺の集落に帰ってきた。天使のような顔立ちの一人息子希敏（けいみん）は意思疎通が困難で、のたうつミミズのように発作を起こす。さなえは、9年前に一緒にカナダ旅行へ行ったみっちゃん姉が、教会で静かに祈る姿を思い出し、ささやかな希望を見いだす。

【その他の芥川賞候補】

▽上田岳弘「惑星」 ▽小谷野敦「又エのいた家」 ▽高尾長良「影嬢」 ▽高橋弘希「指の骨」

直木賞 『サラバ！』 西加奈子



1977年5月、坏歩（あくつあゆむ）は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャーミングな母、変わり者の姉も一緒にいた。イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けている事も知らずに。主人公・歩の視点で30年超の時間の流れを追う長編。

【その他の直木賞候補】

▽青山文平「鬼はもとより」 ▽大島真澄美「あなたの本当の人生は」
▽木下昌輝「宇喜多の捨て嫁」 ▽万城目学 「悟浄出立」

今月の展示

日本の年中行事

豆まきや雛祭りなど日本にはたくさんの年中行事があります。ごく当たり前にしている行事の一つ一つに物語があり受け継がれてきた心があります。年中行事の大切さについてぜひ一度考えてみませんか？



こころとからだ

先日薬物乱用防止教室がありましたね。心身への様々な影響を学んだと思いますが関連した本を図書館でも展示しています。また、皆さん的心と体の悩みにアドバイスしてくれる本も多数揃えていますので気軽に手に取ってみて下さい。



お知らせ

・12月の貸出冊数は386冊でした。今年も多くの利用お待ちしています！

